令和７年度補正予算・令和８年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
岡山県鏡野町

■実施状況　　＜令和８年８月時点＞

	令和７年度補正予算	令和８年度補正予算
交付限度額	1 億 9668 万円	829 万円
うち令和７年度　交付決定額	1 億 4255 万円（72%）	—円（—%）
うち令和８年度　交付決定額	5413 万円（28%）	829 万円（100%）
残額	0 円（0%）	0 円（0%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆かがみの生活応援給付金事業　　事業費：１億 4684 万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

生活者に対する食料品の支援を含め、物価高騰の影響を受ける住民生活の負担を軽減するため、迅速に配れ、かつ、使途の自由度が高い現金（町民１人当たり 12,000 円）を支給するもの。

◆給食食材高騰対策事業【物価高騰対応】　　事業費：1509 万円（R7 補正を活用）

物価高騰の影響を受ける住民生活の負担を軽減するため、物価高騰により食品価格が値上がりしている食材費について、値上がり部分の負担を保護者に求めないこととする子育て世帯への支援（教職員等を除く）。（給食費負担軽減交付金の基準額に基づく支援額を超える部分のみ）

◆ワクチン接種事業【物価高騰】　　事業費：2262 万円（R7 補正を活用）

物価高騰の影響を受ける住民生活の負担を軽減するため、住民のインフルエンザワクチン、帯状疱疹ワクチンの医療費負担を軽減する。

事業者支援

◆高齢者等タクシー料金助成事業【物価高騰対応】　　事業費：1700 万円（R7 補正を活用）

物価高騰に直面している地域の公共交通事業者の支援。また、物価高騰の影響を受ける住民生活の負担を軽減するため、高齢者や妊婦など交通弱者にとって不可欠な交通手段の利用料の負担軽減による支援も行う。

◆高齢者福祉施設運営補助金事業【物価高騰】　　事業費：915 万円（R7 補正を活用）

物価高騰の影響を受ける高齢者福祉施設の安定的な運営を維持することで、利用者の負担軽減を図る。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定